

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 28 年 6 月 16 日 (2016.6.16)

【公開番号】特開 2015-74621 (P2015-74621A)

【公開日】平成 27 年 4 月 20 日 (2015.4.20)

【年通号数】公開・登録公報 2015-026

【出願番号】特願 2013-210838 (P2013-210838)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/44 (2006.01)

A 6 1 K 8/36 (2006.01)

A 6 1 K 8/73 (2006.01)

A 6 1 K 8/20 (2006.01)

A 6 1 Q 19/10 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/44

A 6 1 K 8/36

A 6 1 K 8/73

A 6 1 K 8/20

A 6 1 Q 19/10

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 4 月 20 日 (2016.4.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記成分 (A) ~ (E) を含有し、且つ配合比 (B) / (D) が 1 ~ 5 . 5 であり、配合量 (B) + (D) が全組成物中の 20 ~ 45 質量 % であることを特徴とする洗浄剤組成物。

(A) アシル基が炭素原子数 8 ~ 22 の脂肪酸残基と、I O B 値が 3 以上、又はカルボキシル基を 2 つ有するアミノ酸からなる N - アシルアミノ酸塩から選ばれる一種または二種以上

(B) 高級脂肪酸塩 10 ~ 42 質量 %

(C) 陽イオン性高分子

(D) アルキルポリグルコシド 3 ~ 22 . 5 質量 %

(E) 塩化ナトリウム 0 . 1 ~ 1 . 5 質量 %

【請求項 2】

さらに成分 (F) として塩化カリウムを全組成物中の 0 . 3 ~ 2 質量 % 含有することを特徴とする請求項 1 記載の洗浄剤組成物。

【請求項 3】

(A) 成分が、N - アシルトレオニン塩、N - アシルグルタミン酸塩、N - アシルグリシン塩から選ばれることを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の洗浄剤組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

すなわち、本発明は、下記成分（A）～（E）を含有し、且つ配合比（B）／（D）が1～5.5であり、配合量（B）＋（D）が全組成物中の20～45質量％であることを特徴とする洗浄剤組成物。

（A）アシル基が炭素原子数8～22の脂肪酸残基と、I O B値が3以上、又はカルボキシル基を2つ有するアミノ酸からなるN - アシルアミノ酸塩から選ばれる一種または二種以上

（B）高級脂肪酸塩 10～42質量％

（C）陽イオン性高分子

（D）アルキルポリグルコシド 3～22.5質量％

（E）塩化ナトリウム 0.1～1.5質量％